

揺動型高圧噴射攪拌工法における施工上の留意事項について（概要）

上下水道局 技術本部 建設部 建設工事事務所 田邊 靖大
上下水道局 技術本部 建設部 建設工事事務所 緩目 翔太

本市では、平成 12 年の東海豪雨や平成 20 年 8 月末豪雨等を受け、これら豪雨により著しい浸水被害が集中した地域や、都市機能の集積する地域を対象に「緊急雨水整備事業」を実施している。

名古屋駅西部に位置する中村区の中村中部地域においても、緊急雨水整備事業の一環として、既に完成している中村中部雨水調整池（内径 3,750mm の管きょ型貯留施設）への流入管の建設工事を進めてきた。本工事は、既設雨水調整池への流入管及びポンプ室・接続室を築造する工事で、接続室はライナープレート式土留と地盤改良工事がセットの立坑掘削工事である。当該接続室を築造するための立坑掘削中に底盤部より土砂を伴って出水し、立坑周辺の私有地内及び歩道内に陥没が発生した。

本稿では、今後、同様の陥没が発生しないよう、陥没の原因と考察、実施した対策についてまとめ、施工上の留意事項について報告するものである。

(373 字)